

2 指導案例

「オリジナルマスクをつくろう」(本時8/15)

(1) 本時の目標

- ・マスクづくりの計画ができる。
- ・目的と効果に合ったマスクの工夫ができる。

【知識・技能】

【思考・判断・表現】

(2) 準備

- ・教師：ワークシート，A4用紙，タブレット端末，授業用支援ソフト

(3) 学習過程

時間	学習活動	教師の支援・留意点 ☆評価規準
つかむ 5分	1 自分の衣生活を振り返る。(一斉) ・生活の中で使われている布を用いたもの ・マスクをとりまく現状	・生活の中で使われている布を用いたものには何があるか自由に発言できる雰囲気を作る。 ・さまざまな意見の中で，新型コロナウイルス感染症の流行でマスクが不足していたこと，現在はマスクの機能やデザインなどが充実していることに注目する。 ・使い捨てマスクの再利用の仕方や，手作りをすることで，消費生活の問題を解決できることにも気付くようにする。
	2 本時の学習内容を知る。(一斉) <div>オリジナルマスクをつくろう</div>	・本時の目標を板書する。
考える 15分	3 マスクの材質と構造を話し合う(グループ) ・マスクの目的と効果 ・マスクに用いる布地 ・マスクの形と構造	・理科の自由研究で調べたことを生かせるようにする。 ・飛沫感染を防ぎ，呼吸がしづらくないことを押さえる。 ・基礎で学習した繊維の種類や布の作りを確認するよう助言する。 ・基礎で学習した洋服と和服の構成を確認しながら，効果をより高める形や構造を考えるよう助言する。 ・自分の持っているマスクの構造を確認したり，紙を切って形作ったりしてもよいことを伝える。 ☆目的と効果に合ったマスクの工夫ができたか。 【思考・判断・表現】
広げる 10分	4 班の工夫を発表する(一斉) ・曲線に裁断して立体的にする。 ・ひだを作って立体的にする。 ・ガーゼを内側に付ける。 ・マスクの上に針金を入れる。	・伝わりにくい場合は，班でまとめたワークシートをタブレット端末からテレビ画面に投影する。 ・発表を聞いて，自分にも生かせることがあるか考えるよう助言する。
深める 17分	5 マスクづくりの計画をする。(個人) ・材料の準備 ・出来上がり図 ・型紙 ・作り方	・発表を参考に，マスクづくりの計画を立てるよう指示する。 ・出来上がりは型紙よりも少し小さくなることをイメージしながら計画を立てるよう助言する。

		<ul style="list-style-type: none"> ・基礎で学習した衣服製作の技能を生かすと仕上がりがきれいになったり，作業しやすかったりすることを助言する。 ☆マスクづくりの計画ができたか。 【知識・技能】
まとめ 3分	6 まとめをする。 (一斉)	<ul style="list-style-type: none"> ・次時はマスクづくりをすることを伝える。 ・製作に必要な材料と裁縫道具を持ってくるように指示する。

(4) 評価例

- ・目的と効果に合ったマスクづくりの計画ができたか。

(授業の様子，ワークシート) **【知識・技能】**

A 十分満足できる状況	B おおむね満足できる状況	C 努力を要する状況
マスクを着用する目的を理解し，保健衛生上の効果と個性の表現の両方を兼ね備えたマスクの型紙とその作り方を考えることができる。その型紙と作り方通りに製作すると，保健衛生上の効果と個性の表現の両方の目的を果たすことができ，しっかりとしたマスクに仕上がるような計画表である。	マスクを着用する目的を理解し，保健衛生上の効果と個性の表現の両方を兼ね備えたマスクの型紙とその作り方を考えることができる。その型紙と作り方通りに製作すると，工夫が生かされたマスクに仕上がるような計画表である。	マスクを着用する目的を理解できない。または，保健衛生上の効果と個性の表現の両方を兼ね備えたマスクの型紙とその作り方を考えることができない。

- ・目的と効果に合ったマスクの工夫ができたか。

(授業の様子，ワークシート) **【思考・判断・表現】**

A 十分満足できる状況	B おおむね満足できる状況	C 努力を要する状況
マスクの保健衛生上の効果と個性の表現の両方を兼ね備えたて，マスクの形，デザイン，布の材質など，さまざまな工夫が見られる。	マスクの保健衛生上の効果と，個性の表現の両方を考えて，マスクの一部に工夫が見られる。	マスクの保健衛生上の効果と個性の表現のどちらか一方または，両方とも考えることができず，マスクに工夫が見られない。